報道関係各位

By Appointment to
His Majesty The King
Motor Car Manu facturer
Aston Ma rtin Lagonda Glo bal Holdings plc
Gaydon

2026.11.19

アストンマーティン ジャパン

アストンマーティン、シャーロット・ディクソンを APAC ならびに中華圏のリージョナル・プレジデントに任命

- **シャーロット・ディクソン、APAC・中華圏のリージョナル・プレジデントに就任**
- **ラグジュアリーカー業界で豊富な経験を持つリーダーをマクラーレン・オートモーティブから迎える**
- **今回の任命により、アストンマーティンはアジア太平洋地域における存在感と業績の強化を引き続き推進**



2026 年 11 月 19 日、ゲイドン（英国）：アストンマーティンは本日、シャーロット・ディクソンを APAC・中華圏のリージョナル・プレジデントに任命したことを発表しました。

ディクソンは、これまでマクラーレン・オートモーティブでアジア、日本、中国を担当するリージョナルディレクターを務めており、このたびアストンマーティンに加わることになりました。新たな役職では、アジア太平洋地域全体のコマーシャル戦略を主導するとともに、販売ネットワークの業績とブランド戦略に責任を持ち、上海や東京、他の主要な APAC 拠点の複数の部門からなるチームを統括します。

ラグジュアリーカー業界での豊富な経験とアジア太平洋地域に対する深い知見を持つディクソンは、同地域におけるアストンマーティンの存在感と業績の強化に向けた取り組みを主導します。同地域に関する深い知識、ビジネスにおける専門性、そして顧客を重視する姿勢を備えたディクソンは、アストンマーティンの地域経営陣にとって貴重な存在となります。

アストンマーティンのチーフ・コマーシャル・オフィサーであるアンドレア・バルディは、次のように述べています。「シャーロットは、ラグジュアリーカー業界での豊富な経験とアジア太平洋地域に関する深い知見を持ち、事業と顧客の双方を重視しています。アストンマーティンがアジア太平洋地域における存在感と業績の強化を進める中、シャーロットは当社にとって重要な時期に就任することになります」

「シャーロットをアストンマーティンに迎えることができ、大変嬉しく思います。今後も共にブランドの成長を推進し、アジア太平洋地域のお客様に卓越した体験を提供していくことを楽しみにしています」

シャーロット・ディクソンは次のように述べています。「アストンマーティンに加わることができ、大変嬉しく思います。アストンマーティンは、英国の伝統、クラフトマンシップ、そしてパフォーマンスが独自に融合したブランドです。アジア太平洋地域のチームやパートナーの皆様と共に、アストンマーティンが築いてきた強固な基盤をさらに発展させ、今後の可能性を切り拓いていくことを楽しみにしています」

ディクソンは、アストンマーティンに 5 年間在籍し、新たな挑戦に向けて退社することを決めたカール・ベイリスの後任となります。

バルディはさらに次のように述べています。「また、過去 5 年間にわたるアストンマーティンへの貢献と、献身的な取り組みに対して、カールに感謝の意を表したいと思います。当社の事業部門の幹部チームの一員として重要な役割を果たしてきました。今後のさらなる成功を祈念しています」

アストンマーティン・ラゴンダについて

アストンマーティンは、世界でもっとも熱望されるウルトラ・ラグジュアリー・ブリティッシュ・ブランドとなることを目指し、人々を魅了してやまないハイパフォーマンス・カーを作っています。

ライオネル・マーティンとロバート・バンフォードによって1913年に設立されたアストンマーティンは、スタイル、ラグジュアリー、パフォーマンス、エクスクルーシブネスを象徴するグ

ローバル・ブランドとして知られています。アストンマーティンは、最先端のテクノロジー、卓越したクラフトマンシップ、美しいスタイルを融合させ、Vantage、DB12、Vanquish、DBXに加え、同社初のミッドエンジン・ハイブリッド・カーであるValhallaなど、高い評価を得ている一連のラグジュアリー・モデルを生み出しています。また、Racing. Green.サステナビリティ戦略に沿って、アストンマーティンは「ブレンドドライブトレインアプローチ」による内燃エンジンの代替システムの開発にも取り組んでおり、電気自動車のスポーツカーとSUVのラインナップを持つというプランを描いています。

英国のゲイドンを拠点とするアストンマーティン・ラゴンダは、ラグジュアリー・カーを設計、製造、輸出し、世界で50以上もの国で販売しています。スポーツカー・ラインナップはゲイドンで製造されており、ラグジュアリーSUVのDBXは、ウェールズのセント・アサンで製造されています。

ラゴンダは1899年に設立され、1947年にアストンマーティンとともに故デビッド・ブラウン卿に買収され、現在は「Aston Martin Lagonda Global Holdings plc」としてロンドン証券取引所に上場しています。

2020年には、ローレンス・ストロールが同社のエグゼクティブ・チェアマンに就任し、未来の重要な分野に対して新たな投資を行うと同時に、アストンマーティン・アラムコ・フォーミュラ1®チームとともにモータースポーツの頂点へと復帰し、英国を象徴するブランドとして新たな時代へと乗り出しています。

https://media.astonmartin.com/

株式会社ブレインズ・カンパニー
加藤 七瀬：070-7611-6970　中井 美里：070-2238-5865
astonmartin-pr@pjbc.co.jp